

大使館からのお知らせ

【治安情報9月号】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「29歳の男性、銃で7発撃たれて死亡」

9月1日午後7時45分、サンホセ県アラフェリータ市において、ひと気のない道で29歳の男性が口を覆われ、手足をロープで縛られて、銃で7箇所撃たれて死亡しているのが発見された。

「銃で撃たれた男性の死体発見」

9月3日夜、サンホセ県デサンパレードス市にある空き地において、男性の死体が発見された。死体は、手足をロープで縛られ、頭部には銃で撃たれた痕があった。

「65歳の男性、刃物で刺されて死亡」

9月4日午前9時55分、サンホセ県エスカス市の公園において、32歳の男性と65歳の男性が口論となり、65歳の男性が刃物で刺されて死亡した。

「41歳の男性、銃で撃たれて死亡」

9月8日午前11時、カルタゴ県エル・グアルト市において、41歳の男性が銃で撃たれて死亡した。

「28歳の男性、銃で11発撃たれて死亡」

9月9日午後10時30分、サンホセ県ゴイコエチエア市にあるバーにおいて、28歳の男性が店の外に出たところ、バイクに乗った男が近付いてきて銃で11発撃たれて死亡した。近くにいた警備員も撃たれて死亡した。

「48歳の男性、強盗に銃で撃たれて負傷」

9月11日午後7時、プンタレナス県プンタレナス市において、宝くじ売り場に勤務する48歳の男性が勤務を終えてタクシーを待っていたところ、バイクに乗った2人組の強盗に襲われ、銃で脚を撃たれて現金40万コロンと携帯電話を盗まれた。

「24歳の男性、刃物で刺されて負傷」

9月11日午後8時、アラフェラ県グアトゥーソ市において、17歳と24歳のニカラグア人男性が女性を巡って口論となり、24歳の男性が刃物で刺されて負傷した。

「28歳の男性、刃物で刺されて死亡」

9月13日夜、サンホセ県デサンパレードス市の道端において、28歳の男性が背中を刃物で刺されて死亡しているのが発見された。死亡した男性には前科があった。

「22歳の男性、銃で7発撃たれて死亡」

9月15日夜、サンホセ県クリダバ市において、22歳の男性が知人らと話をしていたところ、近付いてきた車から1人の男が降りてきて、男性に向かって発砲した。男性は銃弾を7発受けて死亡した。死亡した男性には前科があった。

「35歳の男性、銃で撃たれて死亡」

9月16日午後8時30分、カルタゴ県カルタゴ市において、35歳の男性が自宅でテレビを見ていたところ、外で物音がしたためドアを開けたところ、数人の男が侵入してきて銃で撃たれて死亡した。犯人はそのまま逃走した。

「23歳の男性、銃で5発撃たれて死亡」

9月16日午後9時45分、サンホセ県デサンパレードス市において、23歳の男性が自宅で死体で発見された。死体には銃で5発撃たれた痕があった。

「26歳の男性、銃で撃たれて死亡」

9月18日午後8時40分、サンホセ県サンホセ市バホ・ロス・レデスマにおいて、26歳の男性が自宅で銃撃されて死亡した。犯人は5人で、宝石類を盗んでいることから強盗のようにもみられるが、事件現場周辺は麻薬の密売が行われている場所であるため、警察は、麻薬組織の縄張り争いによる犯行とみている。

「元警察官の男性、焼死体で発見」

9月28日夜、グアナカステ県ラ・クルス市において、焼けた車の中から男性の焼死体が発見された。死体には頭部を銃で撃たれた痕があり、銃撃された後に焼かれたとみられている。男性は、45歳の元警察官で、2010年に警察を辞めた後は白タク運転手などをしてきた。また、人身売買組織と繋がりがあったとみられており、犯罪絡みで殺害された可能性が高いとして、警察が捜査している。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで